

# 2月号 学校だより まま

学校教育目標

心豊かに  
自ら進んで学ぶ児童の育成

令和5年2月1日(水)発行  
TEL 047-372-4726  
FAX 047-372-4727  
<http://www.mama-syo.ichikawa-school.ed.jp>



- 【3つの約束】
- ・自分から先に元気なあいさつ
  - ・考えて行動する
  - ・いじめはダメ



## 節分～そして春



早いもので、もう2月。石を跳ね返すような氷が張った池を見ていた子供たちが「先生、カエルがいる!」と。底の方をゆったりと泳いでいました。PTAの重田会長にその話をしますと、「自然界では氷が池の表面に張っても、水の密度は4℃で最大になるので4℃の水は底に沈むんですよ」と教えてくださいました。なるほど、だから魚などは氷の下で生きていけるのですね。

もうすぐ春。各学年のたよりに目を通すと、「進級」や「まとめの時期」という言葉が目に入ります。3学期、教室を訪問すると、心も体も一回り大きくなった子供たちが、誇らしげにノートや作品を見せてくれます。友だちと真剣に意見を交わし合う姿、ぎこちなかったタブレットの操作が上手になっている姿にも成長を感じています。

しかし、「学校評価アンケート結果」では、「学校は、子ども一人一人に適切な指導や支援を行っている。」の肯定的評価の割合が前期よりも低い結果となりました。これは、とても残念な結果であり、改善をしなければなりません。また「家庭学習の習慣が身についている。」子供たちであるのに「わからないことを自分から調べるなど、いろいろなことに興味を持って学習に取り組んでいる。」も割合が低くなりました。大切なまとめの時期、子供たちのため、我々教職員自身が今一度指導内容や支援をふりかえり、見直す必要があります。「お子さんは、すすんで(外で遊ぶなど)体を動かしている。」については、外遊びがしにくい地域でもあることから、縄跳び月間の設定や体育授業に音楽をかけながら長い距離を走るなど工夫をしているところです。

子供たちの進級に向けて、ご家庭や地域の皆様のお力をいただきながら、更に尽力してまいります。今月もよろしくお願ひいたします。

## 1月16日「新型コロナウイルス感染症 学校における感染対策ガイドライン」等の改訂について

1月、国内では亡くなった方が初めて1万人を超え、千葉県でもインフルエンザの流行期に入りました。これらの状況を鑑み、本校の黙食については、保護者の皆様やご家族、お子様が不安なく生活ができることを第一に考え、すぐに座席を向かい合わせにはせず、前向きのまま、学年や学級の実態にあわせて「小さな声で話してもよい」という緩和から徐々にスタートしました。口に食べ物を入れたまま話さない、立ち歩かない等の食事マナーは引き続き指導いたします。

なお、今後も感染状況により変更することがあります。換気の実施や、身体的距離の確保、基本的な感染症対策については継続して取り組んでまいります。



基本方針



ガイドライン

## スクールカウンセラー (SC) について

毎月第4木曜日スクールカウンセラーの藤井 園子 (ふじい そのこ) さんが来校し、相談に対応してきました。今年度最終回のご案内です。お子様の様子で保護者の方が心配に思われることや、お子様自身が「誰かに聞いてほしい」ことなどがございましたらご相談ください。秘密厳守。無料です。

※ 申し込み方法 保護者：担任か増田教頭まで電話(047-372-4726)  
児童：担任まで

※ 相談予定日 3月23日(木) ※ 相談時間 30分～1時間

## 学校評価アンケート結果について

ご多用の中、保護者アンケートへのご協力、ありがとうございました。多くの貴重なご意見をいただき、教職員一同感謝申し上げます。

ほとんどの項目で市の平均を上回る評価結果となりましたが、前期と比較すると、課題も見られます。いただいたご意見は、真摯に受けとめ、今後の教育活動に生かしてまいります。

	No.	評価項目	評価結果 (%)		
			本校	市	本校前期
確かな学力	1	お子さんは、授業がわかりやすいと言っている。	90↘	87	92
	2	お子さんは、わからないことを自分から調べるなど、いろいろなことに興味を持って学習に取り組んでいる。	69↘	65	73
	3	お子さんは、家庭学習の習慣が身についている。	84↗	73	79
豊かな心	4	お子さんは、友だちや近所の人などに、自分から進んであいさつをしている。	82↘	76	84
	5	お子さんは、自分の役割に責任を持って取り組んでいる。	94↗	88	89
	6	お子さんは、誰とでも優しく関わっている。	95↗	92	94
健やかな体	7	お子さんは、すすんで（外で遊ぶなど）体を動かしている。	72↘	73	76
	8	お子さんは、自らの安全（交通事故・けがなど）に気をつけて生活をしている。	92↗	90	91
	9	お子さんは、規則正しい生活習慣（睡眠・食習慣など）が身についている。	88→	84	88
信頼される学校	10	学校は、目指す子どもの姿や学校経営方針について、保護者に理解されるよう努めている。	90↗	87	89
	11	学校は、保護者や地域の方々とともに、子どもを育てる取組を進めている。	90↗	87	87
	12	学校は、保護者の思いや願いに対して適切に対応している。	90↘	86	91
	13	学校は、特色ある取組や教育を進めている。	91→	78	91
	14	学校は、子ども一人一人に適切な指導や支援を行っている。	79↘	79	83

## 木彫りの「手児奈像」展示について

市川のむかし話にも登場し、真間にゆかりのある「手児奈」。全日警ホール(八幡市民会館)内の『中山メモリアルギャラリー』(中山忠彦:洋画家。市川市名誉市民)に「真間の手児奈像(金子篤司 作)」が展示されているとのことです。子供たちが挑戦中の百人一首にも詠まれている「手児奈」です。お時間がありましたら是非ご覧になってはいかがでしょうか。入場は無料です。



参考  
市川のむかし話  
「真間の手児奈」

- ※ 会期            ~2月12日(日)
- ※ 時間            9:00~17:00(最終入場は16:30まで)
- ※ 休館日          第2第4月曜日

